

2021年度 進級再試験 学生への周知項目 **【2/28(月)更新】**

	試験時間(※1)	試験実施方法	出題範囲または学生への伝達事項
英語①	120分	学習支援システム 「テスト/アンケート」	1 必ず問題[Ⅰ]と問題[Ⅱ]に解答すること。 2 問題を解答する際に、添付ファイルのPDFをダウンロードすること。(※2)
英語②	120分	学習支援システム 「テスト/アンケート」	「英語②」1/2と「英語②」2/2の両方を解答する必要があるため、片方しか受験しないと不合格となるため、注意すること。(※2)
ドイツ語	60分	学習支援システム 「課題提出」	別紙1を参照 https://hosei-keiji.jp/wp-content/uploads/99_gakuseikeizi_doitu-1.pdf
フランス語	95分	学習支援システム 「課題提出」	・授業で使った初級文法の教科書を復習しておいてください。動詞の現在形はもちろんのこと、とくに複合過去、半過去を復習してください。 ・和仏辞書を用意してください。(和訳の際に必要です。) ・試験時間には提出にかかる時間を含みます。解答時間を90分、提出にかかる時間を5分と想定しています。時間を過ぎると解答用紙を提出できなくなりますので、余裕をもって提出してください。
中国語	60分	対面 (参照不可)	・1年次に使用した共通教科書『ポイント学習 中国語初級[改訂版]』(東方書店)の単語・文法をよく理解しておくこと。 ・単語は「漢字」と「ピンイン」が書けるように勉強してください。 ・文は「並べ替え」「和文中訳」の問題を出題し、答えは漢字で書いてもらいます。共通教科書の本文、ポイントの例文、練習問題のレベルの文を出題します。
スペイン語	70分	学習支援システム 「課題提出」	・出題範囲(1年次科目):出題範囲は、動詞の現在形の活用、所有形容詞の用法。出題形式は、動詞の現在形の活用および所有形容詞の用法を問う穴埋め問題と和訳問題、スペイン語作文。 ・出題範囲(2年次科目):出題範囲は、動詞の現在形の活用、目的格人称代名詞の用法、再帰動詞の現在形の活用。出題形式は、動詞の活用および目的格人称代名詞の用法を問う穴埋め問題と和訳問題。
朝鮮語	60分	対面 (参照不可)	出題範囲:各自が受講した科目の学期末試験と同等とする。 出題形式:日本語文を提示した、朝鮮語文への作文とする。部分点を認める。 ※口述試験を実施する可能性あり。詳細は2/25(金)中に再度更新。⇒口述試験は実施せず、記述問題のみ。(2/28更新)

※1 試験時間は課題提出時間を含めた時間のため、上記時間内に課題提出もしくは解答を必ず提出すること。

※2 「英語①」及び「英語②」の対象者は2/28(月)を目途に発表します。